

歴史/藤の街 江南市史跡への誘い

(短時間コース)



曼陀羅寺 正堂

江南市は、古くは先土器時代から人が住み、その後4世紀から6世紀の古墳時代にかけて、二子山古墳や富士塚古墳などが造られました。荘園の時代を経て、戦国時代には織田信長や豊臣秀吉が若き日を過ごし、江戸時代に入ると36か村が明確になりました。17世紀ころ築かれたお囲い堤により洪水の危険がなくなると、新田や宮田用水が開発され肥沃な土地を活用した農業が発達しました。……

(江南市ホームページ 江南市概要 より引用)



江南市マスコットキャラクター
藤花ちゃん



織田信長

江南の歴史

織田信長ゆかりの人物

久庵桂昌大禅定尼

柳街道に沿った小折(愛知県江南市)の富商・生駒家宗(生駒八右衛門家宗)の娘。
織田信長の室となり、嫡男信忠、二男信雄、長女徳姫(松平信康正室)の3人を産みました。
菩提寺・娘桂山久昌寺と茶毘地に墓碑が存在します。



豊臣秀吉ゆかりの人物

蜂須賀家政 はちすか いえまさ

永禄元年(1558年)蜂須賀小六の嫡男として、尾張国丹羽郡宮後村(現在の愛知県江南市)の宮後城に生まれる。織田信長、次いで羽柴秀吉に仕えました。曼陀羅寺本殿を寄進し、宮後八幡社の本殿、釣殿、拝殿を造営寄進しました。
蜂須賀家が徳島藩主になった頃に、江南市の「ひょうけい踊り」が徳島の「阿波踊り」になったといわれていることから、江南市民サマーフェスタでは阿波踊り大会が開催されるようになりました。



(江南市観光協会発行の
「江南 観光ガイドマップ」より)

江南市歴史ガイドの会
連絡先; 江南市役所商工観光課
電話番号: 0587-54-1111

市内史跡を巡る短時間コースの内訳;

- ・ 曼陀羅寺 コース (正堂、曼陀羅堂、大書院、慈光院、霊鷲院、光明院、寛立院、唐門、常照院、地藏堂、曼陀羅寺公園、本誓院、世尊院、修造院)
- ・ 信長・生駒コース (廣間家の門、富士塚、宝頂山墓地、般若寺、生駒屋敷跡、神明社、久昌寺墓地、龍神社、常観寺他)
- ・ 蜂須賀家屋敷跡(宮後城跡) ~ 宮後八幡社 ~ しみず公園コース
- ・ 北野天神社 ~ 前野家屋敷跡コース (北野天神社、歴史民俗資料館、前野家屋敷跡、前野天満社、常蓮寺)
- ・ 琴聲山 音楽寺コース
- ・ 草井の渡しコース (木曾川、草井の渡し、水神社、猿尾堤、御囲堤)
- ・ 古墳コース (二夕子古墳、南大塚古墳、富士塚古墳、二子山古墳)